

## 研究課題：脳性麻痺児における外科的介入後の歩行獲得要因

### 1. 研究の目的

この研究は、選択的脊髄後根切断術（SDR）を受けたお子様のリハビリテーションの効果を評価することを目的としています。歩行獲得の臨床特徴を明らかにし、より効果的な理学療法を提供することが目標です。

### 2. 研究の方法

対象は当センターで選択的脊髄後根切断術を受け歩行器もしくは杖を使用して歩行しているお子様です。データは、年齢、性別、診断名、麻痺の部位、機能分類システム、理学療法介入の詳細を含みます。対象は2000年4月1日から2024年2月28日の期間に理学療法を受けたお子様です。

### 3. 研究期間

研究期間は2024年3月（倫理委員会で承認を得られた日）から2026年3月31日までの2年間です。

### 4. 研究に用いる資料・情報の種類

カルテ記載から年齢、性別、診断名、麻痺の部位、機能分類システム、理学療法介入の詳細を調べまとめます。画像（個人情報は一切含まない）が論文内に掲載されることがあります。

### 5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

### 6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター

実施責任者：保健発達部 主任 阿部 広和

実施分担者：保健発達部 副技師長 白子 淑江

保健発達部 副技師長 神原 孝子

保健発達部 副技師長 花町 芽生

## 7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2024年10月31日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構  
埼玉県立小児医療センター  
医事担当（代表 048-601-2200）